

現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月12日	
NO	1
場所	敷地
部位	全景



令和5年6月12日	
NO	2
場所	B棟
部位	3階床スラブ面

B棟の3階床スラブ面などの配筋組施工状況。



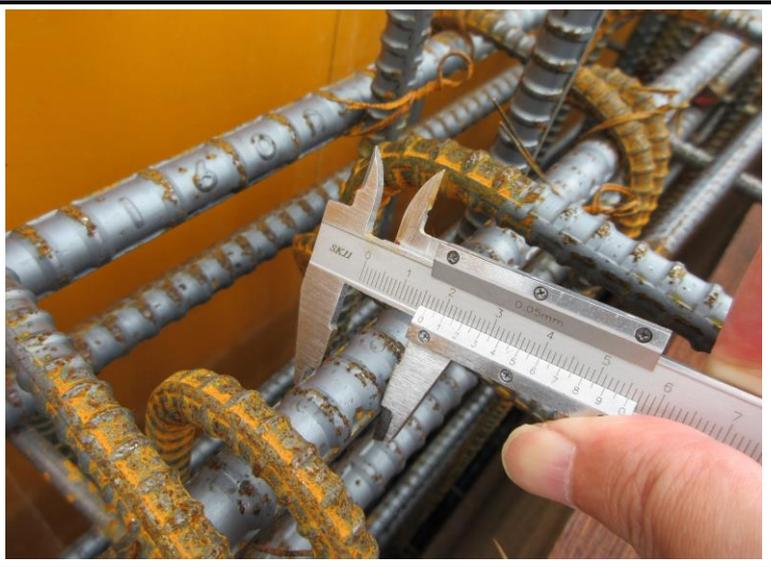
令和5年6月12日	
NO	3
場所	B X 6 通り
部位	3階床梁 (G 1)

計画通りの配筋組であることを確認。
(上下主筋 : 2/2 - D16)



現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月12日	
NO	4
場所	B X 6 通り
部位	3階床梁 (G 1)
同上。	

令和5年6月12日	
NO	5
場所	B X 6 通り
部位	3階床梁 (G 1)
同上。	




令和5年6月12日	
NO	6
場所	B X 6 通り
部位	3階床梁 (G 1)
計画通りの配筋組であることを確認。 (せん断補強筋：D10@200mm)	

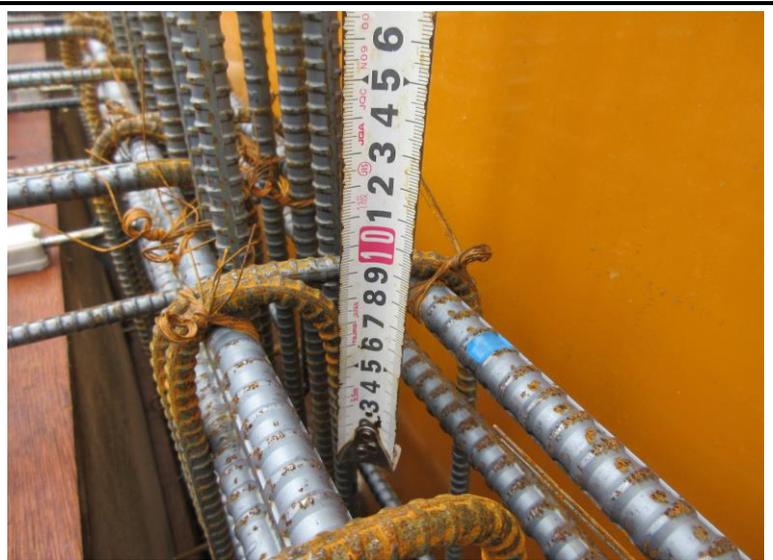



現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月12日	
NO	7
場所	B X 6 通り
部位	3階床梁 (G 1)
同上。せん断補強筋フック部の余長 (90° フック : $D10 \times 8d = 80\text{mm}$ 以上) が確保されていることを確認。	




令和5年6月12日	
NO	8
場所	B X 6 通り
部位	3階床梁 (G 1)
同上。せん断補強筋フック部の余長 (180° フック : $D10 \times 4d = 40\text{mm}$ 以上) が確保されていることを確認。	

令和5年6月12日	
NO	9
場所	B X 6 通り
部位	3階床梁 (G 1)
梁幅が計画 (施工図) 通り (180mm+20mm+20mm) であることを確認。	




現況検査により認められる状況の記録

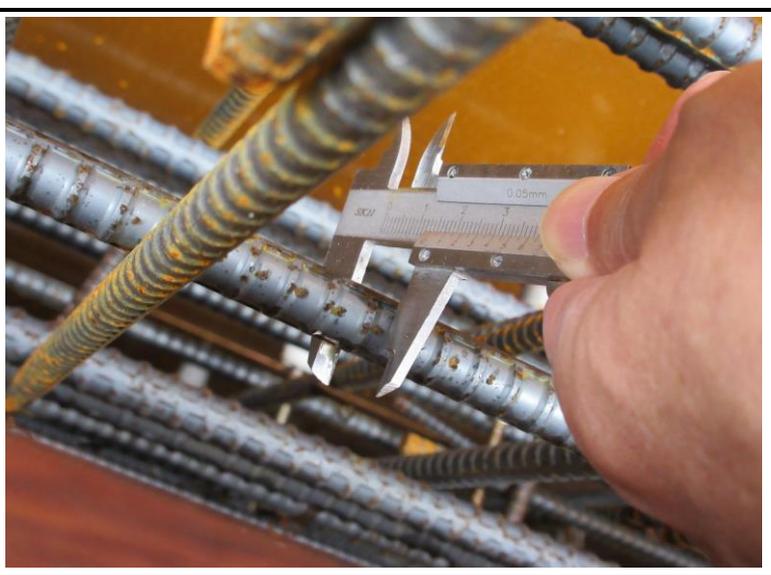
令和5年6月12日	
NO	10
場所	B X 6 通り
部位	3階床梁 (G 1)
スペーサーが適切に設置されていることを確認。また、梁側面の鉄筋かぶり厚さ (30mm以上) が確保される状況であることを確認。	




令和5年6月12日	
NO	11
場所	B X 6 通り
部位	3階床梁 (G 1)
同上。	




令和5年6月12日	
NO	12
場所	B X 6 通り
部位	3階床梁 (G 1)
計画通りの配筋組であることを確認。 (腹筋 : 2 - D13)	

現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月12日	
NO	13
場所	B X 6 通り
部位	3階床梁 (G 1)
BY 9 通り (G 1 梁) への定着長さ (L2 : D16×35=560mm) が確保されていることを確認。	




令和5年6月12日	
NO	14
場所	BY 8 通り
部位	3階床梁 (G 1 B)
計画通りの配筋組であることを確認。 (上下主筋 : 2/2 - D16)	

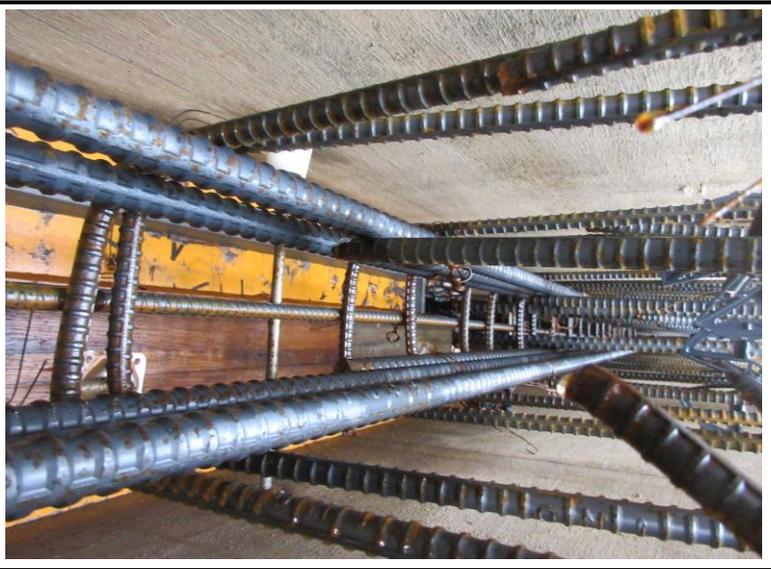



令和5年6月12日	
NO	15
場所	BY 8 通り
部位	3階床梁 (G 1 B)
同上。	




現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月12日	
NO	16
場所	BY 8 通り
部位	3階床梁 (G 1 B)
同上。	

令和5年6月12日	
NO	17
場所	BY 8 通り
部位	3階床梁 (G 1 B)
計画通りの配筋組であることを確認。 (せん断補強筋 : D10@100mm)	




令和5年6月12日	
NO	18
場所	BY 8 通り
部位	3階床梁 (G 1 B)
梁成が計画通り (600mm) であることを確認。 (3階床面の型枠材まで450mm + スラブ厚150mm)	




現況検査により認められる状況の記録

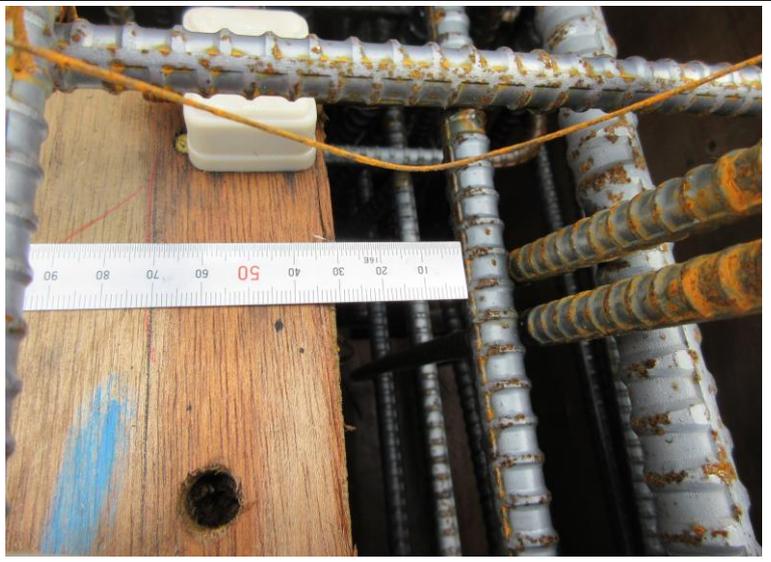
令和5年6月12日	
NO	19
場所	BY 8 通り
部位	3階床梁 (G 1 B)
B X 5 通り (G 1 梁) への定着長さ (L2 : D16×35=560mm) が確保されていることを確認。	




令和5年6月12日	
NO	20
場所	B X 5 通り
部位	3階床梁 (G 1)
B X 5 通りのG 1 梁部分では、CSの補強筋 (定着部分) 側面に鉄筋かぶり厚さが不足している箇所があることを指摘。	




令和5年6月13日	
NO	21
場所	B X 5 通り
部位	3階床梁 (G 1)
上記指摘に関しては、その場にて是正が行われたことを確認済。	

現況検査により認められる状況の記録

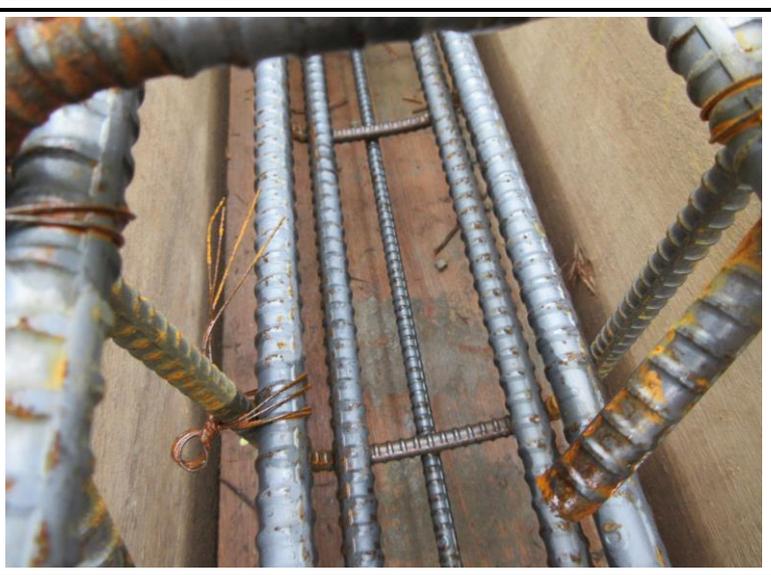
令和5年6月12日	
NO	22
場所	B X 5 通り
部位	3階床梁 (G 1)
計画通りの配筋組であることを確認。 (上下主筋 : 2/2 - D16)	




令和5年6月12日	
NO	23
場所	B X 5 通り
部位	3階床梁 (G 1)
同上。	

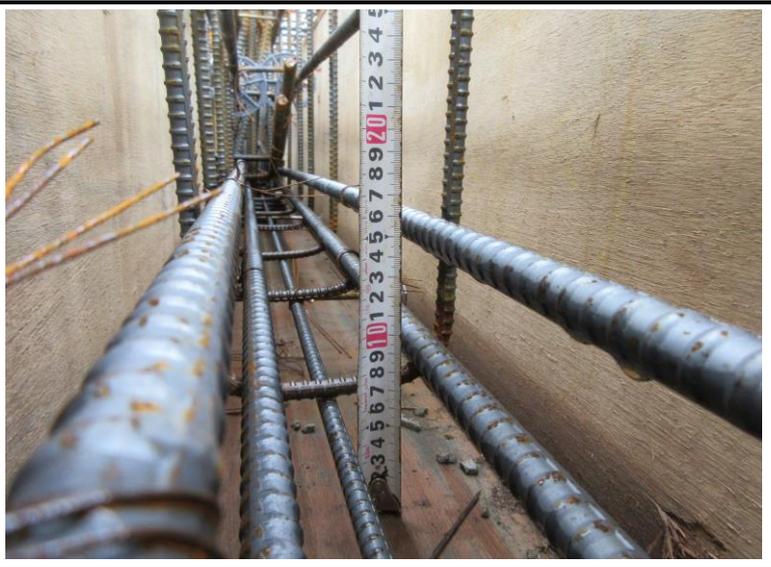



令和5年6月12日	
NO	24
場所	B X 5 通り
部位	3階床梁 (G 1)
同上。	

現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月12日	
NO	25
場所	B X 5 通り
部位	3階床梁 (G 1)
梁下面の鉄筋かぶり厚さ (30mm以上) が確保される状況であることを確認。	

令和5年6月12日	
NO	26
場所	B X 5 通り
部位	3階床梁 (G 1)
計画通りの配筋組であることを確認。 (せん断補強筋 : D10@200mm)	




令和5年6月12日	
NO	27
場所	B X 5 通り
部位	3階床梁 (G 1)
スリーブ貫通部廻りの鉄筋かぶり厚さ (30mm以上) が確保される状況であることを確認。(梁貫通部の80φ以下は補強筋の設置は不要)	

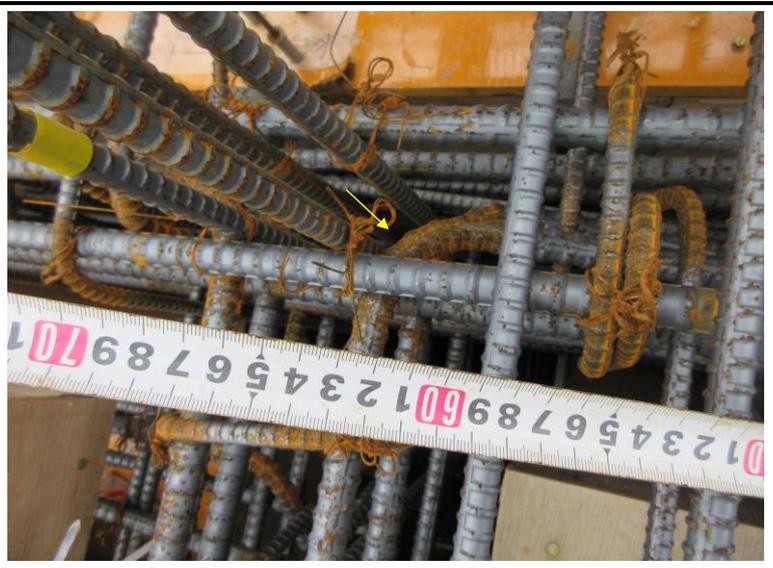



現況検査により認められる状況の記録

令和5年6月12日	
NO	28
場所	B X 5 通り
部位	3 階床梁 (G 1)
上端主筋の重ね継手長さ (L1 : D16×40=640mm以上) が十分確保されていることを確認。	




令和5年6月12日	
NO	29
場所	B X 5 通り
部位	3 階床梁 (G 1)
B Y 5 通り (G 1 B 梁) への定着長さ (L2 : D16×35=560mm) が確保されていることを確認。	

令和5年6月12日	
NO	30
場所	B Y 5 通り
部位	3 階床梁 (G 1 B)
計画通りの配筋組であることを確認。 (上下主筋 : 2/2 - D16)	